



山口大学教育学部

附属光義務教育学校

令和8年度学校要覧



〒743-0007 山口県光市室積 8 丁目 4 番 1 号

●前期課程 TEL 0833-78-0124 FAX 0833-75-1507

●後期課程 TEL 0833-78-0007 FAX 0833-75-1509

【学校ホームページ URL】

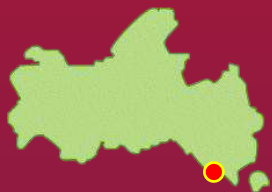
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/edu/hikari-g/index.html>

J R 光駅より タクシー15分

バス 22分 (室積公園口下車)

山陽自動車道 徳山東 IC から 40分

熊毛 IC から 30分



山口大学大学院教育学研究科教授(特命)

山口大学教育学部附属光義務教育学校 初代校長 岡田 淳子

学校教育目標

よりよい未来を共に創る人間の育成

子どもたちがめざす姿

本質を見極めようとする人  
(ねばり強く考える人)

多様性を尊重し協働できる人  
(自他を大切にできる人)

社会との絆を深める人  
(地域に愛される人)

令和8年度 生徒会基本方針:「つむぐ」  
つ…常に「自分」という糸に自信をもとう  
む…結ぼう、1年から9年の色とりどりの絆を  
ぐ…グッジョブ! が溢れる挑戦の年にしていこう

最終的な目標  
「よりよい未来を共に  
自分達で創る学校になること」

附属光義務教育学校の使命

人材育成

未来貢献

○ 令和8年度 校長としての「夢と志」

○平成16年度からの小中連携教育、平成30年度からの小中一貫校(光学園)の取組と成果を基盤とし、令和7年度からの義務教育学校長2年目としての覚悟と使命感をもち、「附属光」の伝統と文化を力強く継承・発展させる。

○山口県内初の義務教育学校として、児童・生徒・教職員・保護者・地域・大学学部が連携協働し、義務教育の可能性を探究し、この学校に関わる皆が成長できる学校づくりをめざす。

○小中一貫校学校経営のモデルとして一人の校長、二人の教頭、一つの教職員集団、児童・生徒で学校運営を担う一体感のある組織運営体制を確立する。

## ○ 「夢」と「志」実現のための4つの重点目標 13の重点取組事項

### 1 「義務教育学校」システムの取組推進・発信力の強化

- (1) 1つの学校、1つの教職員組織へのさらなる「一体感と組織文化」の醸成
- (2) 児童・生徒が繋がる取組をとおして、「子供たちが義務教育学校の良さを語る」発信力の強化
- (3) 新学習指導要領を見越し、学校が地域社会・未来と繋がるための「新しい教科」開発への着手

### 2 未来のリーダーを育てるための仕組みづくり

- (4) 児童・生徒の「当事者意識と主体性」が発揮されるための授業研究, 大学機関との連携
  - ・「教科でつながる」異学年合同授業の実施
  - ・前後期乗り入れ授業の円滑な実施
  - ・大人と子どもが共に学ぶ「教職大学院エクステンション・ゼミ」の実施、「山口大学公開講座」の試行
- (5) 児童・生徒の「当事者意識と主体性」を伸ばす児童・生徒会活動の連携活性化
  - ・前後期合同実施事業の企画・立案
  - ・前期生の生徒総会や選挙参画を通じた主権者教育の実施
- (6) 「心と身体のバランス」がとれた児童・生徒の育成
  - ・保護者、地域、関係機関等を巻き込み栄養教諭を中心とした食育の充実
  - ・両養護教諭を中心とした基本的な生活習慣定着の啓発と確立「朝食摂取率100%をめざす」

### 3 丁寧で温かく粘り強い生徒理解・生徒指導・家庭教育支援の充実

- (7) 一人ひとりの困り感に寄り添う親身な教育相談, 組織的な生徒指導体制、専門家への橋渡し  
附属光義務教育学校「いじめ防止基本方針」に基づくいじめの未然防止・早期発見・早期解決
- (8) 特別支援教育に関する理解啓発と大学等関係機関と連携した支援の充実
- (9) SC、SSW、福祉部局、警察等関係機関と連携した支援体制の確立
- (10) 子育てに困り感のある保護者に寄り添い支援する教職員のチーム対応力と面談力の向上

### 4 働き方改革の推進

- (11) 人材育成のための組織を活用した学校運営の活性化と人事協定に基づく勤務時間の適正な管理
  - ・前後期を通じた学校運営マネジメントチームとプロジェクト型校務分掌の組織力強化
  - ・教職員の主体性に基づくタイムマネジメントと時間外勤務デザインの促進
- (12) 部活動改革の実施（総下校時間年間固定17：00 令和8年度で部活動終了）
  - ・教科、特別活動、総合的な学習を源とする活動の開発（「有志合唱団」「あさりの養殖」等）
- (13) 勤務時間の適正な管理、年休がとりやすく、風通し良く温かく柔らかな雰囲気職場環境の醸成

## ● 校時表

	前期課程	後期課程
始業	8:30	8:25
1校時	8:45～9:30	8:45～9:35
2校時	9:35～10:20	9:45～10:35
3校時	10:40～11:25	10:45～11:35
給食	11:25～12:05	11:35～12:05
4校時	12:35～13:20	12:25～13:15
5校時	13:25～14:10	13:25～14:15
6校時	14:15～15:00	14:25～15:15
備考	清掃 12:20～12:30 (火・木) 掃除なし 曜日、学年ごとに下校時刻が異なります	(月・木) 終学活 ～15:40 (火・金) 清掃 15:25～15:40 終学活 ～15:55 (水) 終学活 ～14:35 部活動 ～17:00

## ● 年間主要行事

	前期課程	後期課程
4月	入学式	編入学式
	1年生を迎える会	7年生スタートプログラム 新入生歓迎会
		8年生宿泊学習
5月	運動会	7年生地引き綱体験
	教育実習	
	防災訓練・文化講演会・引き渡し訓練	
6月	6年生修学旅行	9年生修学旅行
	5年生宿泊学習	
7月	ハートフル参観日(フリー参観日)	
9月	PTAバス研修旅行	
	附小祭	附中祭
	教育実習	
10月	オープンスクール	
	PTAバス旅行	
	友情バザー	
11月		授業づくり研修会 (山口県中学校音楽研究協議会)
	義務教育学校開校記念式典	
12月	持久走記録会	生徒会役員任命式
1月	入学・編入学選考	
	授業づくり研修会	
3月	6年生を送る会	9年生を送る会
	修了証書授与式	卒業証書授与式

## ● 児童・生徒数

前期課程	第1学年	57人	349人	人
	第2学年	54人		
	第3学年	57人		
	第4学年	55人		
	第5学年	66人		
	第6学年	60人		
後期課程	第7学年	83人	229人	人
	第8学年	84人		
	第9学年	62人		

## ● 研究

### ● 小・中合同による研究のあゆみ <平成30年より小中一貫教育研究を行っています。>

令和5年 well-being につながる学び ～教科等の本質に迫る授業づくりを通して

I期 エージェンシーの獲得・発揮の手立て～

令和6・7年 well-being につながる学び

～II期 自ら課題を見だし、よりよく解決・表現していく子どもの育成～

### ● 令和8年度の研究

研究主題

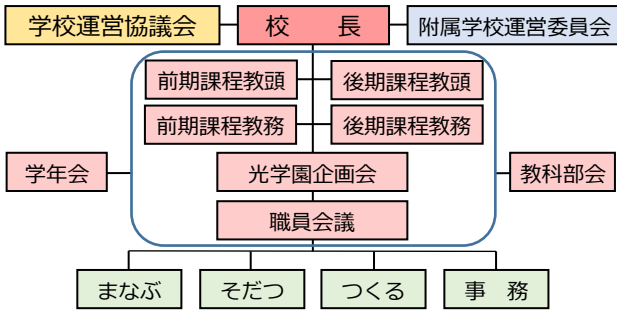
well-being につながる学び

本校は義務教育学校として、9年間の学びを見通した研究活動を実践しています。義務教育学校の9年間で、個人だけでなく、社会全体を良好な状態に導いていけるような人をどう育てるのか、日々実践を積んでいます。

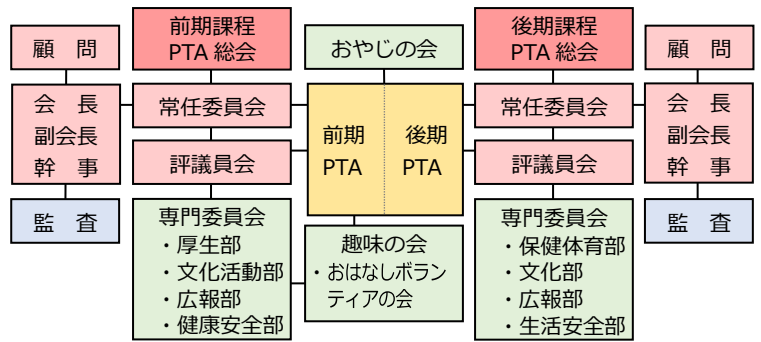
令和5年度までは、研究主題「well-being につながる学び」を実現するために、エージェンシーの獲得・発揮の手立てについて研究を進めてきました。OECD（経済協力開発機構）では、エージェンシーを『変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力』と定義しています。附属光学園では、授業におけるエージェンシーを「当事者意識をもって、授業に参画する力」として捉え、「問い(思い)をつくる(もつ)こと」、「解決・表現方法を決めること」の2つを共通の視点として、授業づくりに取り入れてきました。

令和6・7年度では、「自ら課題を見だし、よりよく解決・表現する」を副題に、研究I期で子どもが獲得・発揮した「エージェンシー」を進化させ、課題発見力と課題解決力の育成を目指して研究を進めました。これらの力を育むために、「①教科等の本質に迫る課題の提示、②子どもによる4つの学習活動の選択、③子どもが学習活動を振り返る時間の設定」の3つの手立てを行いました。令和8年度は、子どもがさらに当事者意識や主体性をもち、エージェンシーを発揮して自らの学びを調整し、well-being につながる学びを実現するために、「めあてと振り返りの質的向上」を目指して研究を進めています。

## ● 職員組織表



## ● PTA組織



### ● 教職員一覧

※前期課程：前 後期課程：後 学年主任：◎

職名	氏名	教科	担任等	主任
校長				
前教頭				
後教頭				
前教諭		国語科		
後教諭		国語科		
前教諭		理科	1年1組 ◎	
前教諭		生活科	1年2組	
前教諭		図画工作科	2年1組 ◎	
前教諭		道徳科	2年2組	
前教諭		国語科	3年1組 ◎	教育実習主任
前教諭		体育科	3年2組	保健安全主任
前教諭		国語科	4年1組 ◎	
前教諭		社会科	4年2組	
前教諭		外国語科	5年1組 ◎	研究主任
前教諭		算数科	5年2組	
前教諭		理科	6年1組 ◎	
前教諭		音楽科	6年2組	
後教諭		保健体育科	7年1組	生徒指導主任
後教諭		技術・家庭科	7年2組	
後教諭		英語科 外国語科	7年3組	
後教諭		社会科	8年1組 ◎	
後教諭		国語科	8年2組	
後教諭		理科	8年3組	
後教諭		理科	9年1組	
後教諭		社会科	9年2組	
後教諭		音楽科	9年3組 ◎	進路指導主任

職名	氏名	教科	担任等	主任
前教諭		算数科	専科	生徒指導主任
前教諭		算数科	専科	
後教諭		数学科	7年副担任	
後教諭		美術科	7年副担任 ◎	
後教諭		英語科	8年副担任	研究主任
後教諭		数学科	9年副担任	教育実習主任
前養護教諭				
後養護教諭				保健安全主任
米養教諭				
前教諭補助員				
前非常勤講師		外国語科		
前非常勤講師		図画工作科		
前非常勤講師		算数科		
後非常勤講師		英語科		
後非常勤講師		保健体育科		
後非常勤講師		数学科		
ALT				
図書館司書				
前事務補佐員				
スクールカウンセラー				
スクールカウンセラー				
スクールカウンセラー				

### ● 学校医・学校薬剤師

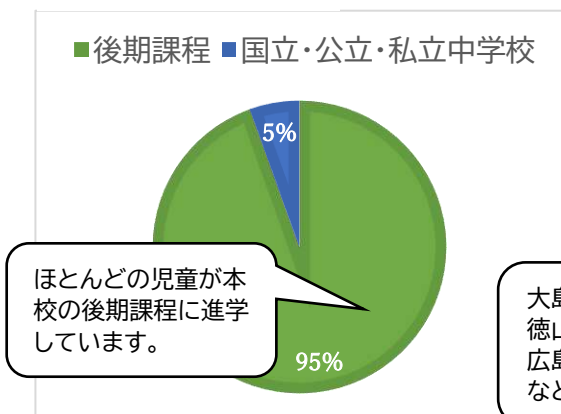
職名	氏名	職名	氏名
校医(内)		校医(歯)	
校医(眼)		校医(耳鼻)	
薬剤師			

### ● 光附属学校係・給食調理員

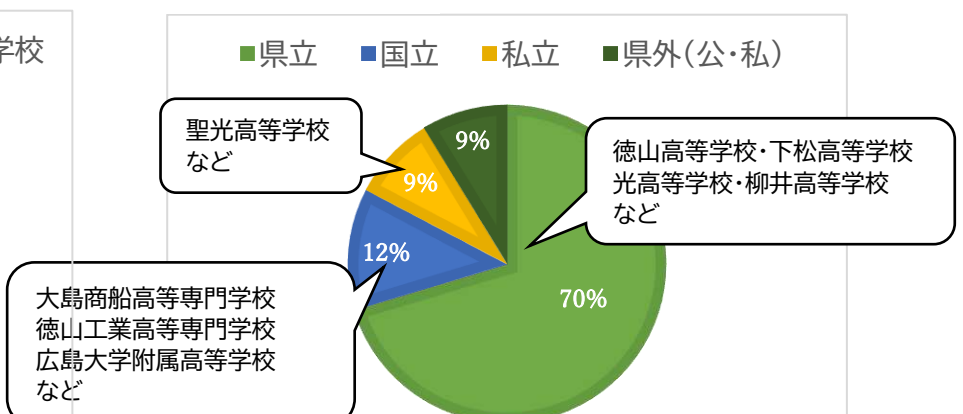
職名	氏名	職名	氏名
係長		給食調理員	
事務職員		給食調理員	
栄養教諭		給食調理員	
事務補佐員		給食調理員	
臨時用務員		給食調理員	
		給食調理員	
		給食調理員	
		給食調理員	

## ● 児童生徒の進学先情報（令和7年度）

### ● 前期課程の進学先



### ● 後期課程の進学先



## ● 校 歌

三、 見ようるわしい ふる里の  
 峨嵋の山もと 色映えて  
 文化の花を 咲かすのだ  
 ああ わが光附属校  
 とわに歴史も かぐわしく

二、 みどりの風の 吹いてくる  
 海辺の窓に 寄りそって  
 学びの道に はげみあう  
 ああ わが光附属校  
 松もそなれの たくましく

一、 瀬戸のさぎりに 燃えてくる  
 あかねの雲に 胸はつて  
 希望も高く すすみゆく  
 ああ わが光附属校  
 波もはるけく 清らかに

### 校 歌

作詞 原田奈美 補作 岡田岩吉  
 旋律 藤山康宏 補修編曲 鶴岡義雄



大正 10 年頃の校舎



昭和 30 年頃の校舎

## ● 沿 革

●小学校の沿革			●中学校の沿革		
大正 4 年	山口県室積師範学校附属小学校開校		昭和 2 2 年	山口師範学校女子部附属中学校開校 (学制改革)	
大正 9 年	山口県女子師範学校附属小学校に改称 第 1 回女子教員研究大会を開催		昭和 2 3 年	附属小・中学校育友会創設	
昭和 1 6 年	山口県女子師範学校附属国民学校に改称 (国民学校令施行)		昭和 2 4 年	山口大学山口師範学校附属光中学校に改称 (新制山口大学)	
昭和 1 8 年	山口師範学校女子部附属国民学校に改称 (学校統合)		昭和 2 6 年	山口大学教育学部附属光中学校に改称 (山口師範学校廃止) 新校舎竣工 (現室積小学校位置)	
昭和 2 2 年	山口師範学校女子部附属小学校に改称 (学制改革)		昭和 2 7 年	第 1 回中等教育研究発表大会を開催	
昭和 2 4 年	山口大学山口師範学校附属光小学校に改称 (新制山口大学)		昭和 3 2 年	山口大学教育学部光分校の統合, 現在地に移転	
昭和 2 6 年	山口大学教育学部附属光小学校に改称 (山口師範学校廃止)		昭和 3 5 年	現在の校歌制定	
昭和 3 0 年	複式学級編成		平成 8 年	中学校創立 5 0 周年記念式典を挙行	
昭和 3 2 年	山口大学教育学部光分校の統合		平成 1 6 年	国立大学法人化, 小中連携教育開始	
平成 2 8 年	小学校創立 1 0 0 周年記念式典を挙行		平成 3 1 年	校長常勤化	
●光学園 (小中一貫校) の沿革					
平成 3 0 年	附属光学園を通称として、小中一貫校に移行				
平成 3 1 年	学校運営協議会設置 (コミュニティ・スクールへ移行)				
令和 2 年	小中校長常勤化 (兼務)				
令和 7 年	義務教育学校に移行、ALT 常駐化				